

「多文化共生」を考える研修会2022 開催結果

1 趣旨

日頃から外国人県民と接する機会が多い県・市町職員、教員、福祉事務所などのケースワーカー、日本語ボランティアなどを対象に、外国人県民の現状や様々な課題について、共に学び、理解を深めるための研修会を開催することにより、すべての人々が安全で安心して生活できる多文化共生社会の実現を推進する。

2 主催

(公財)兵庫県国際交流協会、特定非営利活動法人神戸定住外国人支援センター、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市

3 内容

テーマ	時間	内 容	講 師 等
8月18日(木) Zoomによるオンライン開催			
総論～人道的な外国人受け入れを考える～	13:00～13:05	主催者あいさつ	(特非)神戸定住外国人支援センター 理事長 金 宣 吉
	13:05～14:30	『マイスマールランド』で伝えたかった日本の外国人問題	川和田 恵真(映画監督) 聞き手 山本 晃輔(関西国際大学教員)
	14:45～16:15	在日クルド人コミュニティの現状	ワッカス・チョーラク(一般社団法人 日本クルド文化協会)
8月22日 (月) Zoomによるオンライン開催			
日本語教育と外国にルーツを持つ子どもの教育	13:00～14:30	コミュニケーションのための『やさしい日本語』とはなにか	イ ヨンスク(一橋大学名誉教授)
	14:45～16:15	令和3年度日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査結果の概要について	平山 大輔(文部科学省総合教育政策局国際教育課 外国人児童生徒教育専門官)
		外国人の子どもの就学実態調査結果から見える課題、そして今、取り組むべきこと	榎井 縁(大阪大学大学院 人間科学研究科 特任教授)
8月24日 (水) Zoomによるオンライン開催			
外国人との共生に向けての課題	13:00～14:30	世界を揺るがすウクライナ侵攻—何がなぜ起きたのか、いかに対応すべきか	遠藤 乾(東京大学法学部教授)
	14:45～16:15	神戸市のウクライナ避難民受入・支援の状況	出口 幸治(神戸市市長室国際部国際課担当課長)
8月25日 (木) Zoomによるオンライン開催			
多文化を活かしたまちづくり	13:00～14:30	生野の在日コリアンと日本人	谷 富夫(大阪市立大学名誉教授)
	14:45～16:15	生野コリアタウンの挑戦～多様な人びとが互いに交差(クロス)する豊かな土壌(ベース)～	宋 悟(NPO法人 クロスベース代表理事)